

第六次国有林野施業実施計画書

(南予森林計画区)

計画期間
自 令和4年4月1日
至 令和9年3月31日

四国森林管理局

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
	(1) 伐採造林計画簿	1
	(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等	1
	(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	1
	(4) 伐採総量	2
	(5) 更新総量	3
	(6) 保育総量	4
3	林道の整備に関する事項	5
4	治山に関する事項	8
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	8
6	樹木採取区の名称、所在地及び面積	9
7	レクリエーションの森の名称及び区域	9
8	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	10
9	その他必要な事項	11
	(1) 施業指標林、試験地等	11
	(2) フィールドの提供	12
	(3) 森林共同施業団地	12
	(4) その他	12

※ 本計画書内の集計表に関して共通する注釈
単位未満四捨五入により、計と内訳が一致しない場合がある。

- 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域機能類型の配置については、国有林野施業実施計画図による。
- 2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
- (1) 伐採造林計画簿
伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿に示すとおりである。

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等 (単位：ha)

施業群		林地面積	取扱いの内容	伐期齢
施業群	スギ分散伐区	241	育成単層林施業 概ね5ha以下	45年
	ヒノキ分散伐区	629	〃 〃	50年
	スギ長伐期	749	〃 〃	90年
	ヒノキ長伐期	5,483	〃 〃	100年
	複層林	459	育成複層林施業 概ね20ha以下	80年
	ヒノキ長伐期複層林	2	育成複層林施業 択伐	定めない
	択伐	1,080	天然林施業	定めない
	ぼう芽分散伐区	27	育成単層林施業 概ね5ha以下	15年
施業群設定外		17		
合計		8,687		

注：施業群設定外は試験地等である。

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積 (単位：ha)

施業群分類	上限伐採面積	備考
通常伐期施業	99	スギ分散伐区、ヒノキ分散伐区 ぼう芽分散伐区
長伐期施業	316	スギ長伐期、ヒノキ長伐期
複層林施業	58	複層林、ヒノキ長伐期複層林
天然林・その他施業	定めない	その他複層林、択伐

(4) 伐採総量

(単位：m³、ha)

区 分	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時 伐採量	計		
山地災害防止タイプ	—	4,864 (31)	4,864				
自然維持タイプ	—	—	—				
森林空間利用タイプ	—	7,016 (46)	7,016				
快適環境形成タイプ	—	—	—				
水 源 涵 養 タ イ プ	スギ分散伐区	1,291	—	1,291			
	ヒノキ分散伐区	38,188	1,165 (9)	39,353			
	スギ長伐期	—	29,498 (215)	29,498			
	ヒノキ長伐期	—	234,539 (1,841)	234,539			
	複層林	10,991	19,962 (128)	30,953			
	ヒノキ長伐期複層 林	—	—	—			
	択伐	—	3,031 (34)	3,031			
	ぼう芽分散区	—	—	—			
	施業群設定外	—	877 (6)	877			
	計	50,470	289,072 (2,233)	339,542			
合 計	50,470	300,952 (2,309)	351,422	16,580	368,002	—	368,002
年 平 均	10,094	60,190 (462)	70,284	3,326	73,600	—	73,600

注：（ ）は、間伐面積である。

(再掲) 市町村別内訳

(単位：m³)

市町村名	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨 時 伐採量	計		
宇和島市	8,217	153,190	161,407	/	/	/	/
松野町	3,557	56,237	59,794				
鬼北町	22,429	27,596	50,025				
愛南町	16,267	63,929	80,196				
計	50,470	300,952	351,422				

注：臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ°	自然維持 タイプ°	森林空間 利用タイプ°	快適環境 形成タイプ°	水源涵養 タイプ°	合 計
人 工 造 林	単層林造成	—	—	—	—	120	120
	複層林造成	—	—	—	—	32	32
	計	—	—	—	—	152	152
天 然 更 新	天然下種第1	—	—	—	—	—	—
	天然下種第2	—	—	—	—	—	—
	ぼう芽	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—
合 計		—	—	—	—	152	152

(6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ°	自然維持 タイプ°	森林空間 利用タイプ°	快適環境 形成タイプ°	水源涵養 タイプ°	合 計
保 育	下 刈	—	—	—	—	380	380
	つる切	—	—	—	—	3	3
	除 伐	—	—	—	—	23	23
	計	—	—	—	—	406	406

注：「0」は、単位未満の数値であることを表す。

3 林道の整備に関する事項

基幹・ その他別	開設・ 改良	路 線 名	箇 所 (林班)	延 長 (m)	備 考
その他	開設	笹郷	2015	500	
	そ の 他 計		1 箇所	500	
開 設 計			1 箇所	500	
基幹	改良	滑床	2061～2065	500	
		御代ノ川	2030・2032～2035 ・民地	500	
		節安	2046～2048・民地	500	
		中の川	2059・2060・民地	500	
		成川	2051・2052・2054・ 2056～2058・民地	500	
		目黒	2079・2080・2082～ 2089・民地	500	
		保戸峰	2089～2090・民地	200	
		山出	3087～3089	200	
		古賀の川	3091～3093・民地	200	
		鑓山	3089・3090	100	
		三森	3074～3076・3078～ 3080・3085・3086 ・民地	500	
基 幹 計			11 箇所	4,200	

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
その他	改良	若山	2039～2041	500	
		成川・支線	2051・2053・2054 ・民地	500	
		狩場	2019・2021・2022 ・民地	500	
		御代ノ川・31線	2031・2032	300	
		御代ノ川・小郷線	2034～2036	500	
		稲ヶ窪	2026～2028・民地	500	
		笹郷	2014・2015	300	
		笹郷・13線	2013・2014	200	
		笹郷・16線	2015・2016	200	
		槇川	2008～2013・民地	500	
		長尾瀬	2004	300	
		蔭平	2001・2002・民地	300	
		三の谷	2017	200	
		滑床 63 支線	2063	100	
		滑床 64 支線	2064	100	
		滑床 65 線	2065	100	
		藤ヶ生	2080・2081	300	
		目黒・72線	2072・2079・民地	300	
		成川	2056～2058	100	
		桑奥	2074	50	
		下成	2018・民地	100	
羽後山	3082・民地	200			

基幹・ その他別	開設・ 改良	路 線 名	箇 所 (林班)	延 長 (m)	備 考
その他	改良	正木・ガンギ線	民地	100	
		正木・69線	3069・民地	100	
		篠山77	3077～3079	100	
		登尾	3079	100	
		大久保	3085・3086・民地	300	
		替地	3068・民地	100	
	そ の 他 計		28箇所	6,950	
改 良 計			39箇所	11,150	
合計	開設		1箇所	500	
	改良		39箇所	11,150	

4 治山に関する事項

位置(林班)	区分	工種	計画量
2006、2008、2010、2011、 2013、2015、2016、2017、 2019、2021、2022、2030、 2033、2038、2039、2040、 2051、2056、2059、2061、 2063、2064、2065、2072、 2073、2083、2084、3068、 3069、3071、3074、3075、 3076、3077、3079、3082、 3083、3086、3087、3088、 3089、3093	保安林の整備	その他 (森林整備)	47.30ha
[2001～2004] [2008～2012] [2013～2016] [2030～2036] [2046～2049] [2061～2072] [3068～3080] [3087～3090]	保全施設	溪間工	8箇所 (42.57ha)
[2061～2072]		山腹工	1箇所 (0.18ha)
合 計	保安林の整備	その他	47.30ha
	保全施設	溪間工	8箇所
		山腹工	1箇所
		計	8箇所

注1：林班[]の区分は、事業評価の地区単位。

注2：保全施設の計は、溪間工・山腹工で重複する箇所は1箇所として集計した。

注3：災害復旧等緊急を要する場合には、計画箇所以外においても実行可能。

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

区分	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等	備考
希少個体群 保護林	なめとこ 滑床 ウラジロガシ等 (遺伝資源)	36.62	2065い	ウラジロガシ、アカ ガシ、カエデが生育 する林分であり、そ の遺伝資源を保存す る。	

(2) 緑の回廊の名称及び区域

該当なし。

6 樹木採取区の名称、所在地及び面積
該当なし。

7 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定 理由	施業 方法	既存施設 の概要	施設 整備	備考
自然 休 養 林	なめとこ 滑床	1231.89	2041 そ、つ、2054 ち 2056 へ、か、2058 に、と 2061 た、ち、ぬ、り 2062 は、ほ 2063 い1~3、ろ、へ1、と、 る4・41・42、か1~2、 よ、た 2064 い1・3、ろ、と、ち3、 り1~2、ぬ、る 2065 は、に、ほ、へ、ち、 り、る 2069 い、に、2070 に 2071 い、ろ1、に 2072 い、ろ、ほ、と、わ、 よ、れ1~2、そ、な 2076 へ、と2079 ろ	ブナ、カエ デ、カシ等 にモミ、ツ ガを交え る針広 が混交する 天然林と 溪谷美	育成複層 林施業	歩道 (国・県・町) 駐車場 (県・町) 宿泊施設 (町) 休養施設 (国・県・町)		
			2043 ほ、へ、と、 2044 ほ、2052 ろ 2055 い、ろ、2056 ぬ 2057 ほ、ぬ、2058 へ 2061 は、ほ、へ、と、わ、 か 2062 に、へ、と 2063 へ2、ち、り、ぬ、る 1~3・11、わ1~5 2064 い2、ち1~2 2065 ろ、ぬ 2066 い、ろ、は、に 2067 い、ろ、は、に 2068 い、ろ、は、に 2069 ろ、は、ほ 2070 い、ろ、は、に 2071 ろ、は、に、ほ 2072 は、に、へ、ち、り、 ぬ1~2、か、た、つ 2076 ち					

			2055 イ、 2056 イ、ロ 2057 イ 2066 イ、 2067 イ 2068 イ、ロ、 2069 イ 2071 イ		雑地			
風景林	ささやま 篠山	248.32	2013 り 2016 り 3070 は 3071 た 3073 と 3074 と、へ 2014 に、ち 2015 ほ、と 2016 ぬ、 3069 ろ、は 3071 に、ほ、へ、か 3072 は、に、へ、 3073 は、に	ミヤコザサ とアケボノ ツツジの群 落、ハリモ ミ、ヒノキ 等の巨樹白 骨林が点在 し、四国西 南部の原生 林的景観を 呈する。	育成複層 林施業 天然生林 施業	休養施設 (町) 駐車場 (町)		
合計	1 箇所	248.32						

8 公益的機能維持増進協定の名称及び区域
該当なし。

9 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
施業指標林	スギ・ヒノキ複層林	昭和 50 年	1.11	3073 た	複層林の普及と検討
		平成 4 年	2.84	2038 ち	
		平成 4 年	2.59	2039 ほ 1	
		平成 4 年	1.31	2039 ほ 2	
		平成 4 年	4.77	2041 わ	
試験地	滑床山スギ人工林収穫試験地	昭和 6 年	1.00	2061 る	人工林の構造解析
	滑床山ヒノキ人工林収穫試験地	昭和 6 年	0.88	2072 る	人工林の構造解析
	篠山針広混交林	昭和 63 年	3.54	3073 そ	
モデル林	水土保持複層モデル林	平成 12 年	4.77	2041 わ	
次代検定林	スギ人工林	平成 3 年	1.66	2041 よ 41	林木育種により育成された精英樹系統種苗の遺伝的特性と検定するとともに地域環境に対する適応性を明らかにする。
		平成 4 年	0.53	2004 と 1	
	ヒノキ人工林	平成 5 年	0.53	2004 い 11	
		平成 5 年	0.30	2004 い 12	
遺伝子保存林	スギ人工林	昭和 42 年	3.78	2076 り 1～り 4	優良遺伝子保存
展示林	スギ人工林	昭和 45 年	10.45	3087 に	優良林
	ヒノキ人工林	昭和 47 年	19.06	3070 ろ	施業参考林

(2) フィールドの提供

対象地（林小班）	設定の目的	備 考
2062 る 2	「滑床ふれあいの森」 （ボランティア団体等の自主 的な森林整備の場）	平成 15 年 6 月に「滑床千年の 森をつくる会」と「ふれあいの 森」協定を締結 設定面積 5.05ha

(3) 森林共同施業団地

該当なし。

(4) その他

森林空間利用タイプのうち、レクリエーションの森等を除く区域の施業
方法

位置（林小班）	面積（ha）	施業方法
2014 ほ 2016 か 2054 い～と、り、ぬ 2057 ろ、は 2058 は 2061 い 1～5、ろ 1～2、に、よ 1～4、 2062 い 3～4、い 11、ろ 1～3、ち、り 1～2 る 1～2、わ、か 3070 ろ 2071 い、ろ、と、り 3073 ち、た、つ、な、ね、ら 3074 ほ 3077 に	264.66	育成複層林施業
2014 へ 2015 へ、り 2016 る、わ、よ 2043 ろ、に 2044 に、へ、と 2054 わ 2057 い、に、り、る 2062 い 1～2、い 5、ぬ、よ 3071 る、わ 3073 そ	77.61	天然生林施業

注：レクリエーションの森等とは、レクリエーションの森、ふれあいの森等協定の森林、施業
指標林、試験地等のことである。